

【別冊】各市町村の状況 - 湯梨浜町

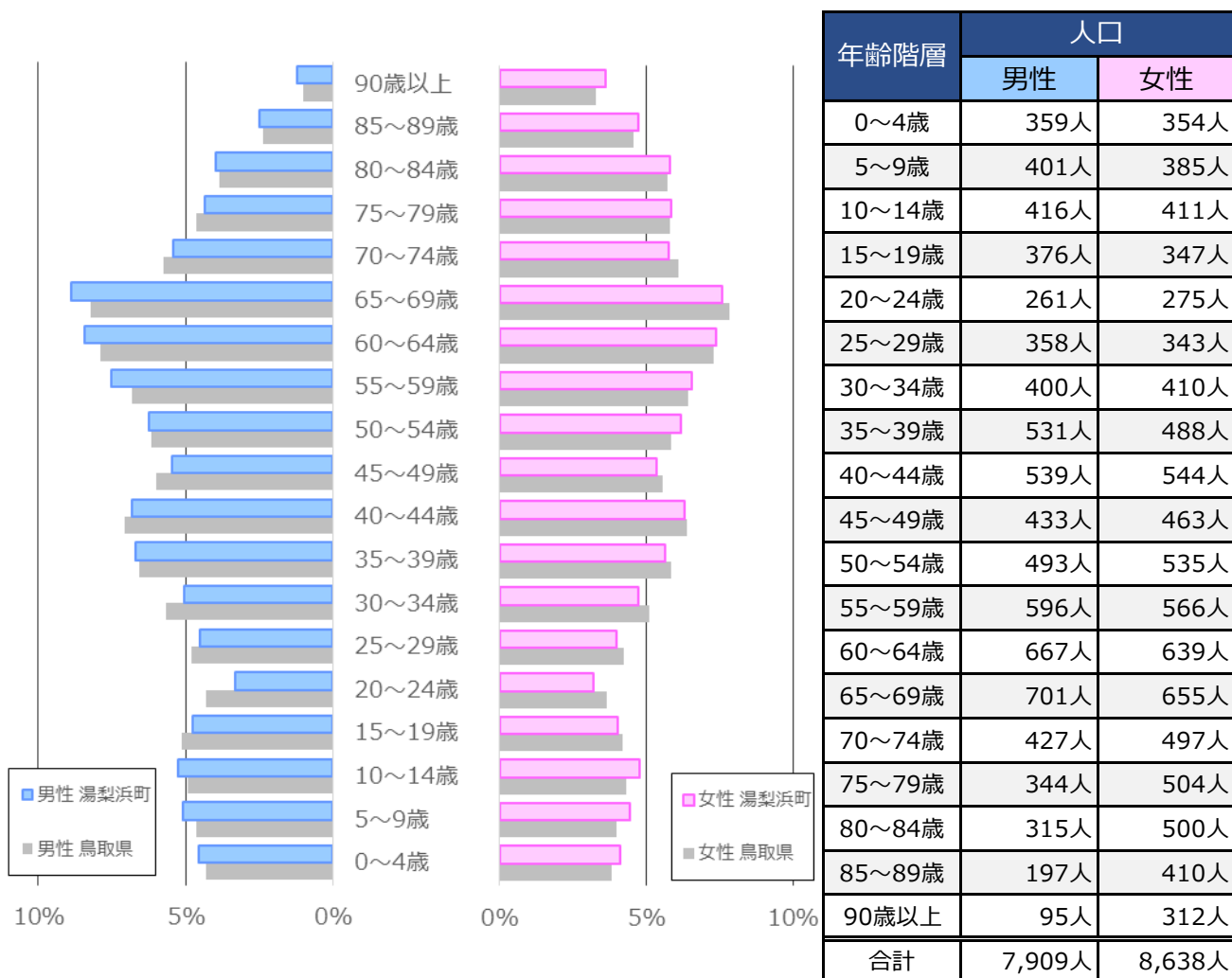
1. 概要

人口総数	16,547人	
高齢化率	30.0%	

	国保	後期
被保険者数	3,572人	2,796人
人口に占める被保険者数の割合	21.6%	16.9%
平均年齢	55.3歳	83.8歳

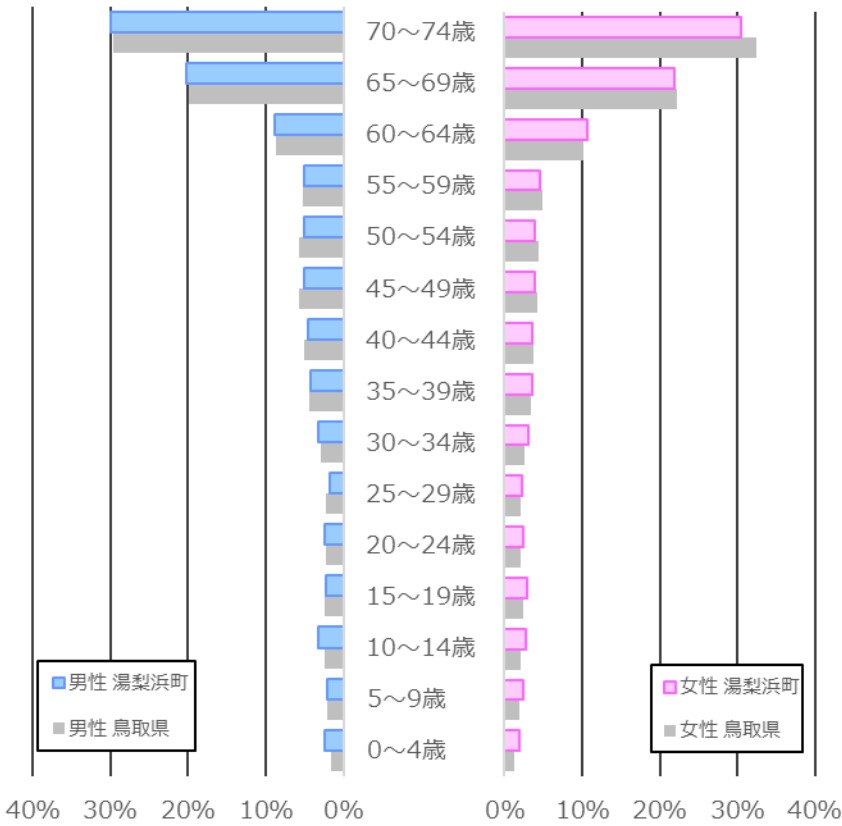
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和3年度累計)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



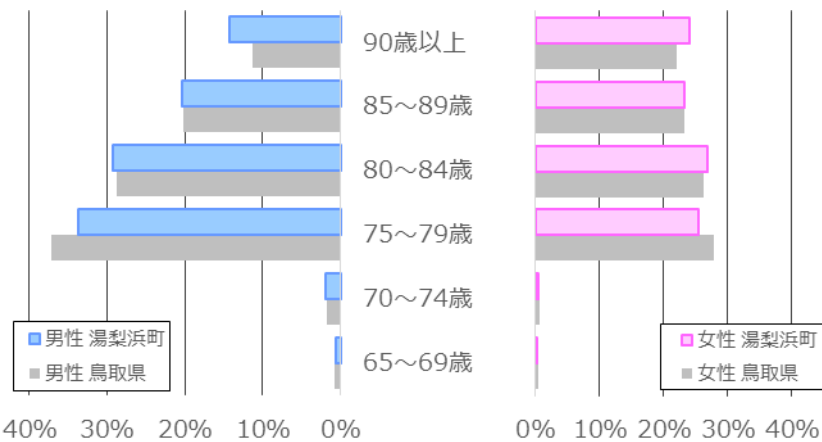
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和3年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド（令和3年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	45人	32人
5~9歳	37人	43人
10~14歳	58人	47人
15~19歳	42人	50人
20~24歳	43人	43人
25~29歳	32人	38人
30~34歳	58人	52人
35~39歳	76人	62人
40~44歳	84人	63人
45~49歳	92人	68人
50~54歳	91人	69人
55~59歳	92人	78人
60~64歳	161人	185人
65~69歳	371人	382人
70~74歳	547人	531人
合計	1,829人	1,743人

後期 後期被保険者数ピラミッド（令和3年度）

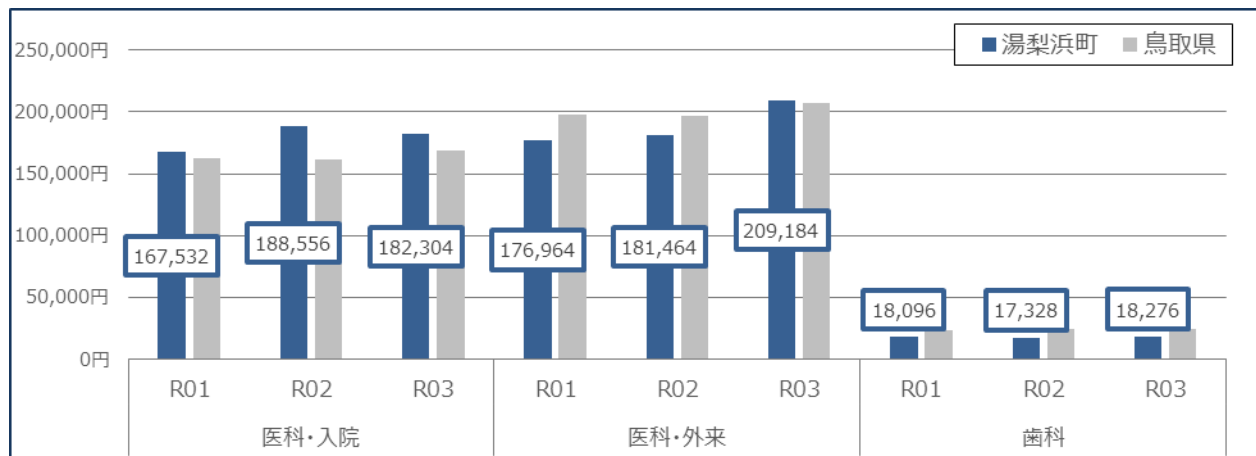


年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	6人	2人
70~74歳	19人	9人
75~79歳	339人	454人
80~84歳	295人	478人
85~89歳	205人	415人
90歳以上	143人	431人
合計	1,007人	1,789人

出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和3年度累計）

2. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

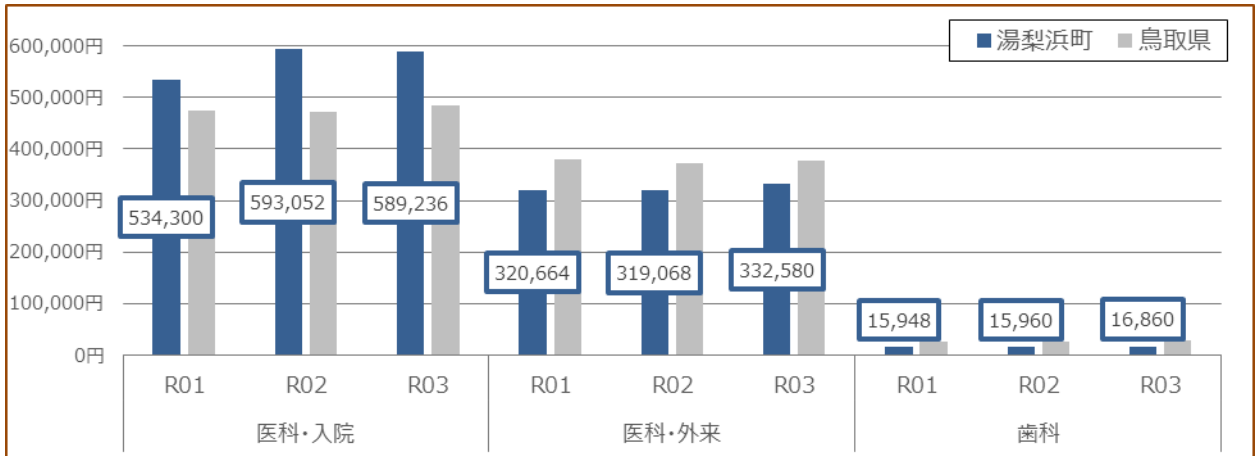
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,243	15	2,645	11	5,530	11	5,293	11
2	新生物<腫瘍>	57,910	1	32,914	1	34,817	2	29,394	1
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2,259	14	1,318	15	1,216	15	1,478	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,878	10	2,114	12	27,749	3	27,190	2
5	精神及び行動の障害	31,712	3	8,502	6	12,625	5	9,726	7
6	神経系の疾患	16,601	4	9,646	4	7,587	9	11,881	6
7	眼及び付属器の疾患	3,428	12	4,453	9	6,208	10	9,580	8
8	耳及び乳様突起の疾患	128	17	567	17	839	16	1,031	16
9	循環器系の疾患	37,674	2	20,711	2	25,635	4	16,623	4
10	呼吸器系の疾患	11,689	7	3,842	10	9,329	7	8,860	9
11	消化器系の疾患	14,734	5	7,788	7	10,264	6	8,280	10
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,702	11	369	18	5,124	12	4,066	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	12,935	6	17,127	3	7,733	8	19,975	3
14	尿路性器系の疾患	8,202	9	4,931	8	39,976	1	15,119	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	1,263	16	6	19	174	17
16	周産期に発生した病態	51	18	66	19	31	18	4	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	144	16	1,343	14	98	17	67	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	3,144	13	1,396	13	2,147	13	2,184	13
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,950	8	9,349	5	2,131	14	1,889	14
合計		221,383	-	130,346	-	199,043	-	172,814	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度~令和3年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	5,478	13	4,279	14	7,805	10	4,461	10
2	新生物<腫瘍>	78,586	2	37,544	6	80,517	1	20,526	7
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	15,991	10	1,407	15	421	16	452	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,877	14	6,490	13	50,242	3	37,878	3
5	精神及び行動の障害	20,311	9	22,108	7	3,708	12	3,767	11
6	神経系の疾患	43,126	6	38,772	4	19,020	7	23,630	5
7	眼及び付属器の疾患	7,522	12	7,358	12	17,337	9	16,253	8
8	耳及び乳様突起の疾患	195	16	238	16	1,095	15	923	15
9	循環器系の疾患	168,609	1	132,787	1	75,633	2	68,019	1
10	呼吸器系の疾患	76,642	3	37,708	5	22,237	6	11,513	9
11	消化器系の疾患	32,273	8	20,864	8	23,328	5	21,023	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,785	15	7,617	11	5,650	11	3,681	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	60,908	4	110,896	2	18,767	8	38,799	2
14	尿路性器系の疾患	35,992	7	14,117	10	45,617	4	27,366	4
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	0	17	0	18	0	18
16	周産期に発生した病態	0	17	0	17	0	18	0	18
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	0	17	16	17	39	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	15,409	11	14,632	9	3,310	14	2,489	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	44,477	5	76,355	3	3,707	13	3,714	12
合計		614,182	-	533,172	-	378,409	-	284,532	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度～令和3年度)

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,176
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,892
3	その他の心疾患	10,445
4	その他の神経系の疾患	10,041
5	その他の消化器系の疾患	9,365
6	脳梗塞	9,204
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	9,078
8	腎不全	6,209
9	白血病	6,096
10	その他の精神及び行動の障害	6,093

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	35,798
2	糖尿病	20,970
3	高血圧性疾患	12,415
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,216
5	その他の心疾患	9,649
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,147
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,770
8	その他の消化器系の疾患	5,425
9	脂質異常症	5,016
10	その他の神経系の疾患	4,979

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,043
2	骨折	7,045
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	6,063
4	その他の消化器系の疾患	6,060
5	関節症	5,558
6	脳梗塞	5,508
7	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	4,981
8	その他の神経系の疾患	4,701
9	その他の心疾患	4,423
10	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	3,612

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	14,938
2	腎不全	12,013
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	11,063
4	高血圧性疾患	9,715
5	脂質異常症	9,043
6	その他の神経系の疾患	8,093
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,925
8	その他の眼及び付属器の疾患	6,900
9	炎症性多発性関節障害	6,847
10	骨の密度及び構造の障害	5,949

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	63,087
2	脳梗塞	57,456
3	その他の呼吸器系の疾患	36,561
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	31,571
5	骨折	28,971
6	肺炎	24,591
7	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	24,523
8	腎不全	24,097
9	その他の消化器系の疾患	21,539
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	17,725

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	67,419
2	その他の心疾患	54,549
3	脳梗塞	49,818
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	45,709
5	骨の密度及び構造の障害	24,543
6	関節症	21,373
7	肺炎	17,929
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,565
9	その他の呼吸器系の疾患	15,562
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	14,632

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	48,232
2	その他の心疾患	41,849
3	糖尿病	38,433
4	腎不全	28,699
5	高血圧性疾患	21,103
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	17,554
7	その他の消化器系の疾患	15,819
8	その他の眼及び付属器の疾患	13,116
9	慢性閉塞性肺疾患	9,619
10	その他の神経系の疾患	9,479

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	34,913
2	高血圧性疾患	24,659
3	骨の密度及び構造の障害	22,515
4	糖尿病	22,258
5	腎不全	14,549
6	その他の消化器系の疾患	13,939
7	脂質異常症	12,563
8	その他の眼及び付属器の疾患	12,010
9	その他の腎尿路系の疾患	11,831
10	アルツハイマー病	11,637

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

国保 被保険者 1 人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,920
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,490
3	その他の心疾患	9,767
4	その他の神経系の疾患	9,437
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	8,876
6	脳梗塞	8,759
7	その他の消化器系の疾患	7,707
8	白血病	6,096
9	その他の精神及び行動の障害	6,037
10	腎不全	5,924

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	34,512
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,638
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,399
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	2,242
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	2,020
6	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	1,429
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,111
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	959
9	悪性リンパ腫	895
10	白血病	748

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,593
2	骨折	6,798
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,722
4	脳梗塞	5,371
5	関節症	5,233
6	その他の消化器系の疾患	4,853
7	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	4,676
8	その他の神経系の疾患	4,360
9	その他の心疾患	4,007
10	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	3,579

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	10,609
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,471
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,249
4	炎症性多発性関節障害	1,732
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,705
6	悪性リンパ腫	1,515
7	その他の神経系の疾患	1,448
8	ウイルス性肝炎	869
9	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	763
10	白血病	486

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	56,153
2	脳梗塞	55,434
3	その他の呼吸器系の疾患	33,659
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	28,741
5	骨折	27,645
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	23,291
7	腎不全	22,797
8	肺炎	21,830
9	その他の消化器系の疾患	17,572
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	16,520

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	65,308
2	その他の心疾患	50,084
3	脳梗塞	47,217
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	43,600
5	骨の密度及び構造の障害	23,422
6	関節症	20,807
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,127
8	肺炎	16,807
9	その他の呼吸器系の疾患	14,424
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	13,719

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	25,672
2	腎不全	21,764
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,199
4	悪性リンパ腫	3,639
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	2,149
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,820
7	肝硬変（アルコール性のものを除く）	1,565
8	白血病	1,353
9	その他の消化器系の疾患	1,246
10	その他の神経系の疾患	1,158

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	10,415
2	その他の心疾患	6,323
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,292
4	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	2,375
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	2,184
6	その他の神経系の疾患	1,602
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	1,406
8	その他の呼吸器系の疾患	820
9	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	268
10	パーキンソン病	61

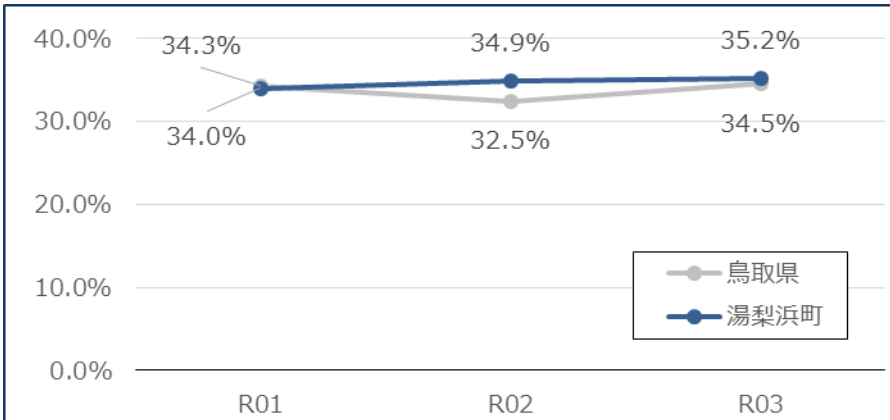
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

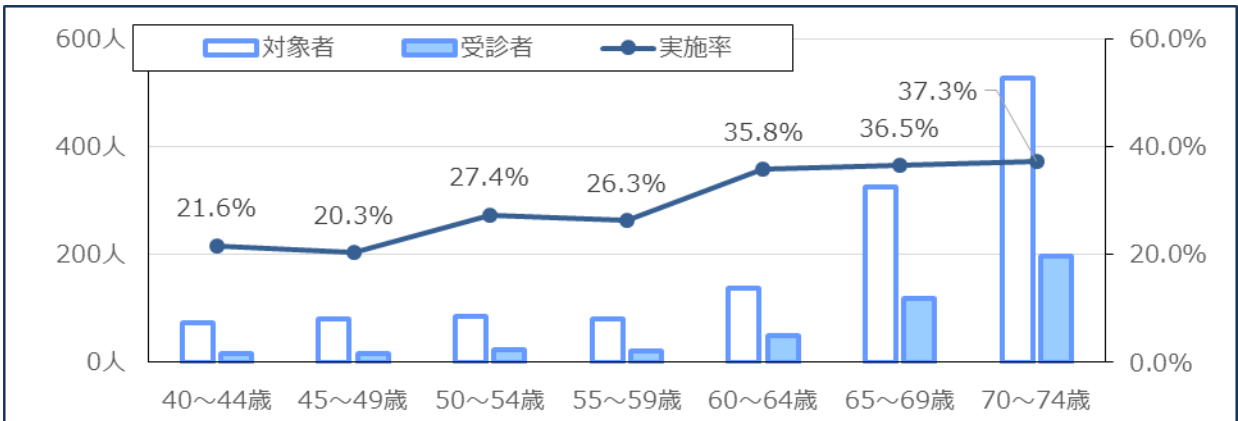
3. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

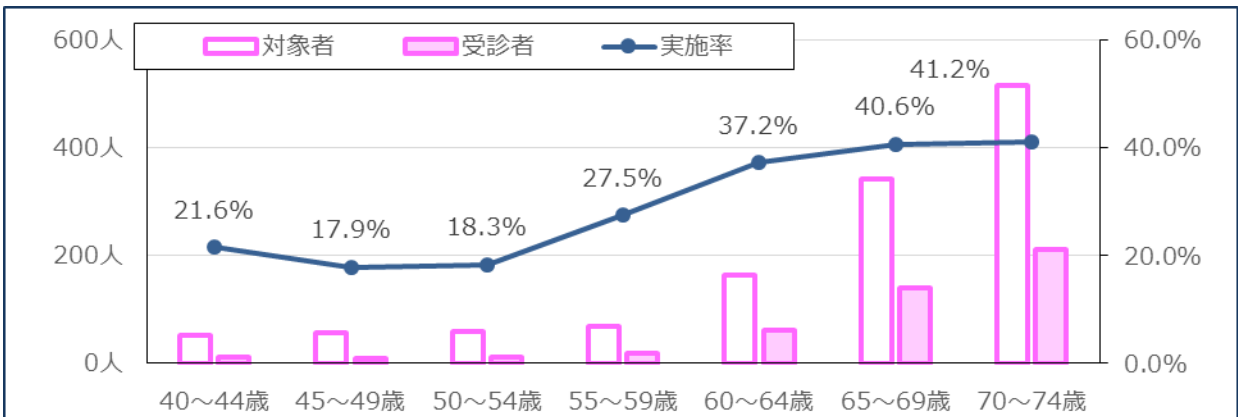
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	2,655人	902人	34.0%	34.3%	38.0%
R02	2,618人	914人	34.9%	32.5%	33.7%
R03	2,565人	904人	35.2%	34.5%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和3年度）



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和3年度）

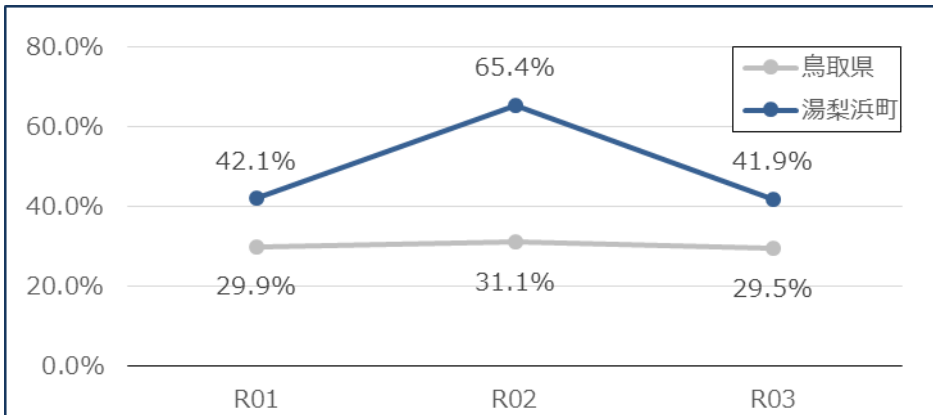


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

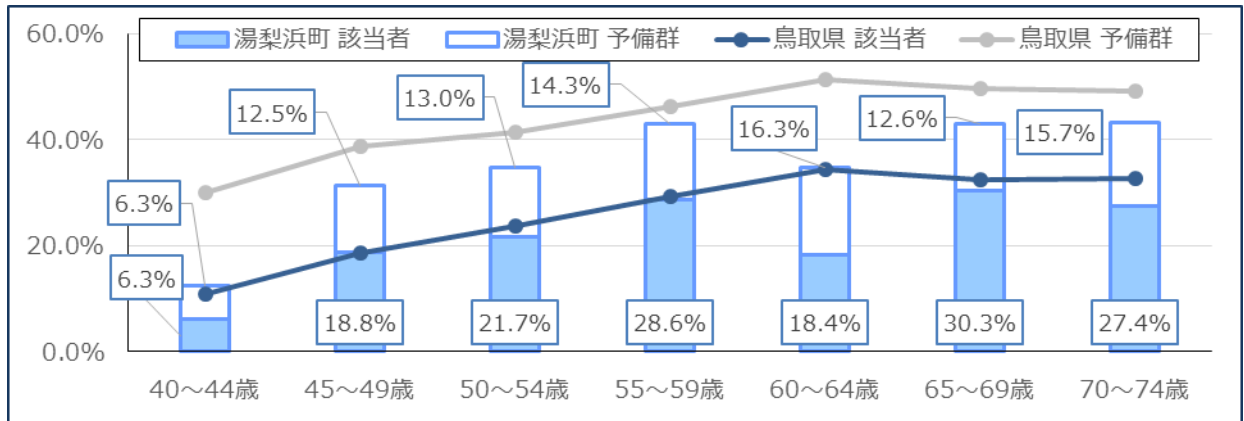
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

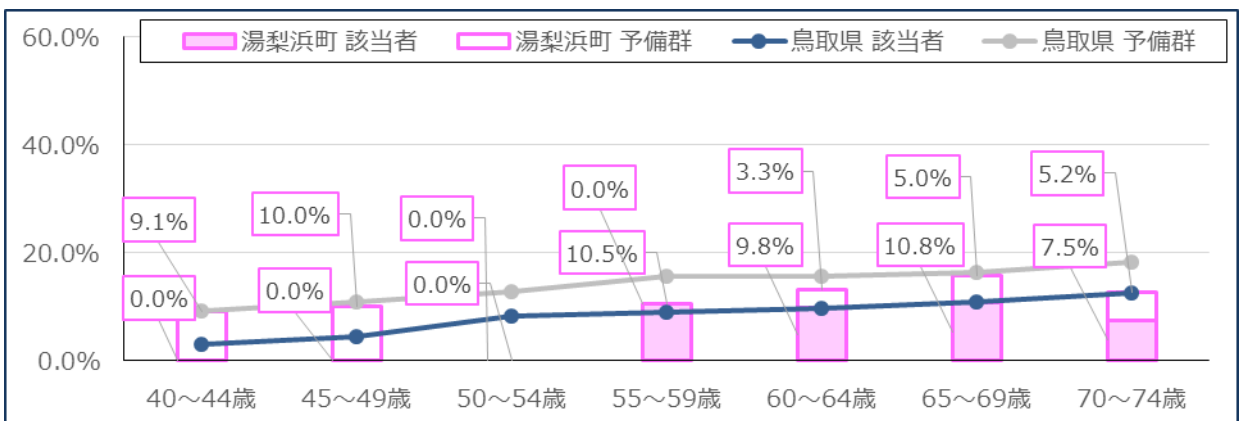
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	126人	53人	42.1%	29.9%	29.3%
R02	104人	68人	65.4%	31.1%	26.9%
R03	86人	36人	41.9%	29.5%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況（令和3年度）

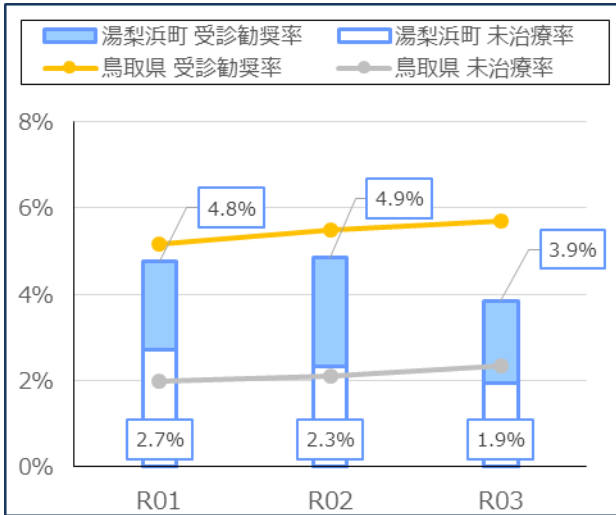
特定健診の質問票		男性		女性	
		湯梨浜町	標準化比	湯梨浜町	標準化比
服薬	高血圧症	37.0%	*85.0	30.8%	93.1
	糖尿病	8.2%	*65.6	4.3%	67.8
	脂質異常症	19.7%	*79.5	29.7%	90.8
既往歴	脳卒中	5.1%	106.6	4.1%	*177.5
	心臓病	7.9%	92.4	2.7%	68.6
	慢性腎臓病・腎不全	0.8%	69.1	0.7%	120.8
	貧血	1.3%	*26.1	14.3%	98.8
喫煙	喫煙	21.5%	99.1	3.7%	69.1
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	35.3%	*78.9	22.5%	82.8
運動	1回30分以上の運動習慣なし	62.8%	110.8	67.8%	110.8
	1日1時間以上運動なし	57.3%	*118.5	58.7%	*123.4
	歩行速度遅い	56.9%	*115.6	57.8%	*115.2
食習慣	食べる速度が速い	26.5%	87.5	26.4%	111.4
	食べる速度が普通	49.1%	*79.3	53.0%	*77.3
	食べる速度が遅い	24.4%	*310.8	20.6%	*267.4
	週3回以上就寝前夕食	22.8%	114.1	11.4%	113.0
	週3回以上朝食を抜く	9.9%	86.8	4.6%	67.1
飲酒	毎日飲酒	55.1%	*129.0	8.7%	77.8
	時々飲酒	14.5%	*64.4	16.5%	*77.8
	飲まない	30.4%	87.5	74.8%	110.6
	1日飲酒量（1合未満）	32.6%	*68.4	82.5%	97.8
	1日飲酒量（1～2合）	46.7%	*138.1	13.3%	107.0
	1日飲酒量（2～3合）	16.1%	110.1	3.6%	141.0
	1日飲酒量（3合以上）	4.6%	118.3	0.6%	96.0
睡眠	睡眠不足	19.8%	92.0	20.9%	82.4
行動変容	改善意欲なし	37.9%	*119.7	27.0%	109.5
	改善意欲あり	28.5%	107.4	29.2%	100.3
	改善意欲ありかつ始めている	10.2%	81.8	11.4%	*74.2
	取り組み済み6ヶ月未満	6.4%	79.8	11.7%	120.2
	取り組み済み6ヶ月以上	17.0%	79.8	20.7%	98.1
保健指導	保健指導利用しない	70.0%	109.7	67.6%	112.0
口腔機能	咀嚼_何でも	71.4%	93.1	75.0%	93.6
	咀嚼_かみにくい	27.8%	*125.9	24.8%	*128.0
	咀嚼_ほとんどかめない	0.8%	63.8	0.2%	49.1
食習慣	3食以外間食_毎日	13.3%	95.8	29.8%	112.7
	3食以外間食_時々	54.2%	96.3	56.9%	96.9
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	32.5%	108.9	13.3%	89.8

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

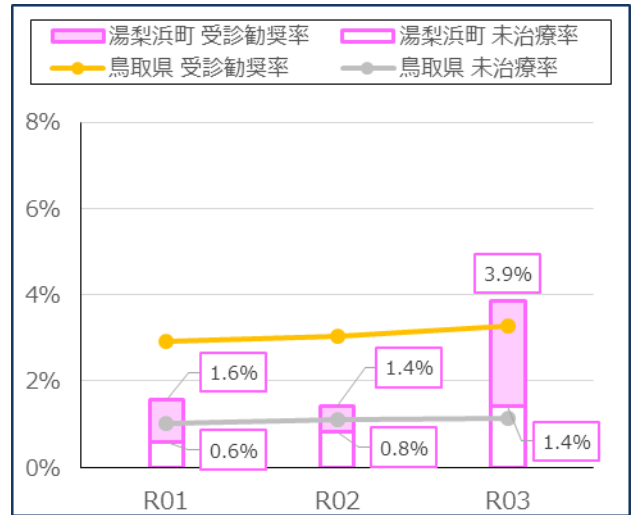
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

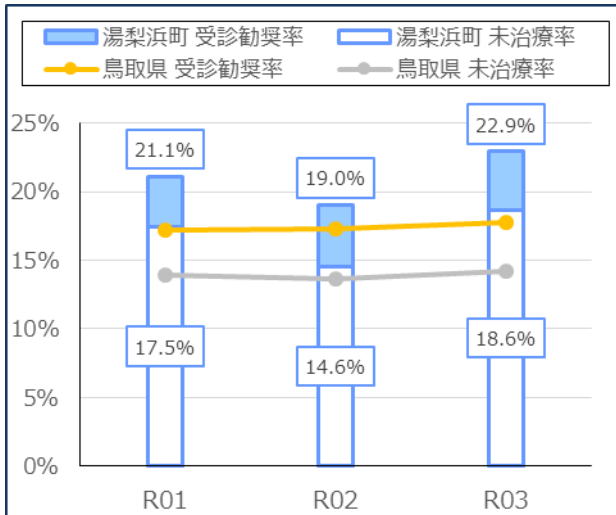
■【男性】（血糖）



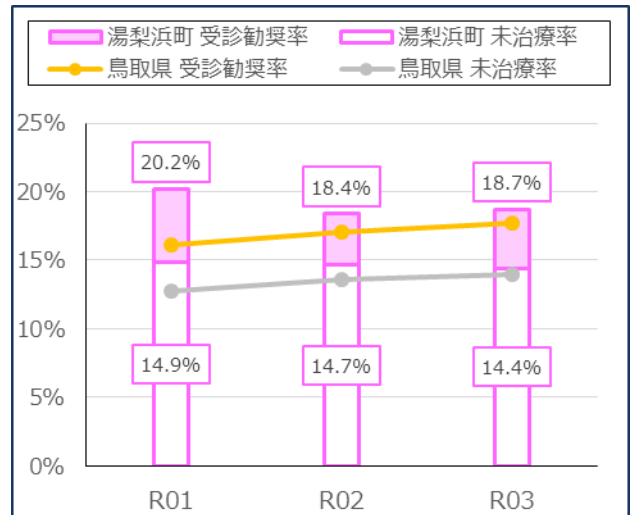
■【女性】（血糖）



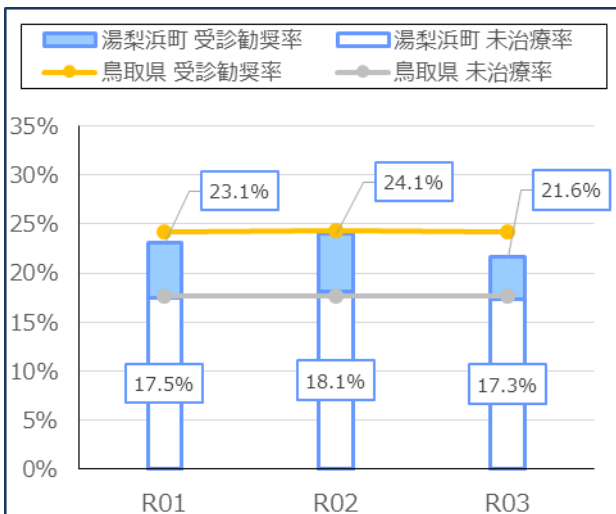
■【男性】（血圧）



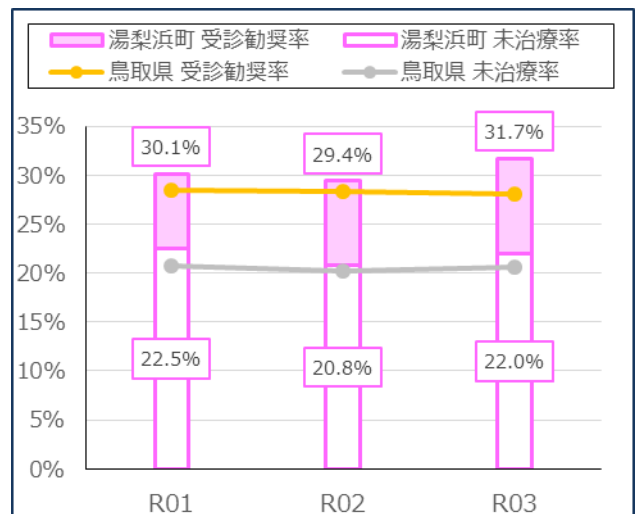
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

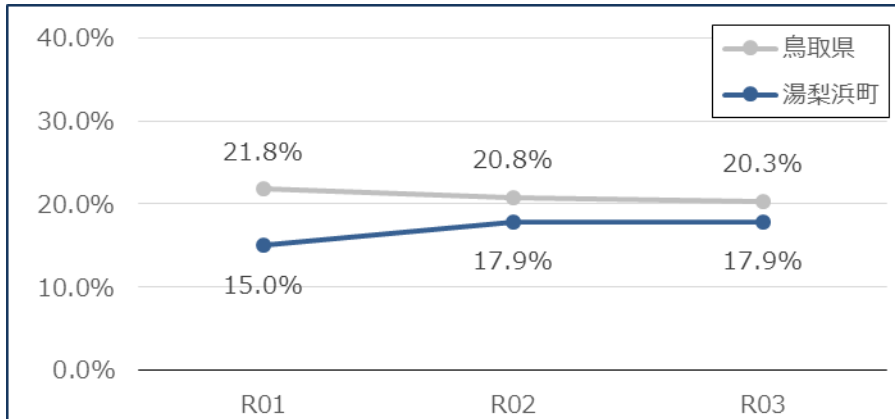


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率（令和3年度）

年度	対象者数	受診者数	（参考）	
			実施率	県実施率
R01	2,735人	411人	15.0%	21.8%
R02	2,755人	494人	17.9%	20.8%
R03	2,770人	495人	17.9%	20.3%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 後期高齢者の質問票回答状況（令和3年度）

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		湯梨浜町	標準化比	湯梨浜町	標準化比
健康状態	よい	24.0%	87.1	14.5%	*64.1
	まあよい	18.2%	98.6	17.6%	107.6
	ふつう	52.1%	115.7	56.1%	110.8
	あまりよくない	5.2%	65.8	10.7%	116.2
	よくない	0.5%	47.8	1.0%	93.7
心の健康状態	満足	51.0%	100.3	44.7%	97.7
	やや満足	42.2%	103.4	45.0%	100.5
	やや不満	6.8%	93.6	9.3%	112.1
	不満	0.0%	0.0	1.0%	87.5
食習慣	1日3食きちんと食べる	95.9%	101.2	96.6%	101.5
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	21.2%	82.1	30.2%	102.5
	お茶や汁物等でむせる	18.1%	93.9	21.4%	99.7
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	10.9%	95.5	8.9%	77.7
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	47.7%	84.4	62.9%	103.0
	この1年間に転んだ	18.2%	116.9	24.1%	126.4
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	56.3%	84.4	53.8%	89.8
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	15.1%	97.0	13.8%	83.9
	今日の日付がわからない時あり	24.5%	104.1	22.2%	86.5
喫煙	吸っている	5.2%	60.3	0.7%	34.2
	吸っていない	42.0%	*77.6	95.5%	100.8
	やめた	52.8%	*141.7	3.8%	116.7
社会参加	週に1回以上は外出	95.3%	105.6	92.4%	103.9
	家族や友人と付き合いがある	96.9%	105.0	95.5%	100.3
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	99.0%	105.4	96.6%	100.9

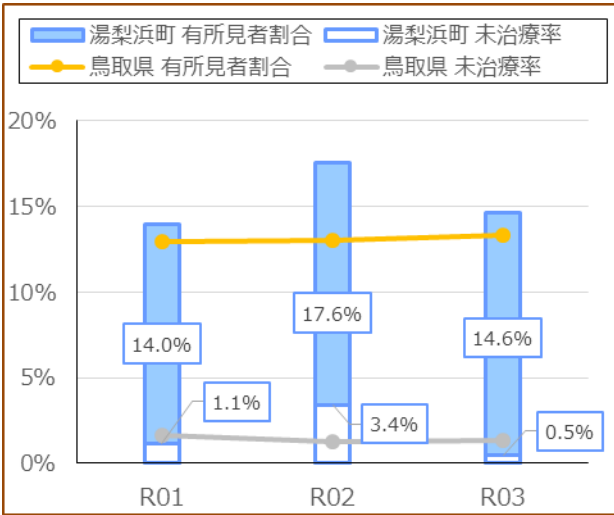
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

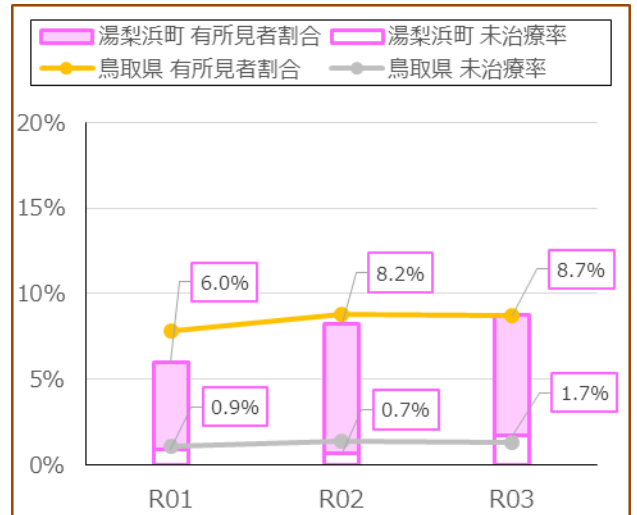
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

後期 健診有所見者および未治療者の割合

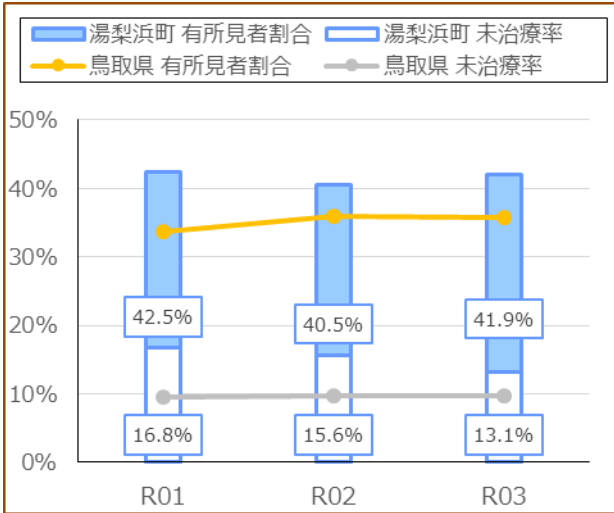
■【男性】（血糖）



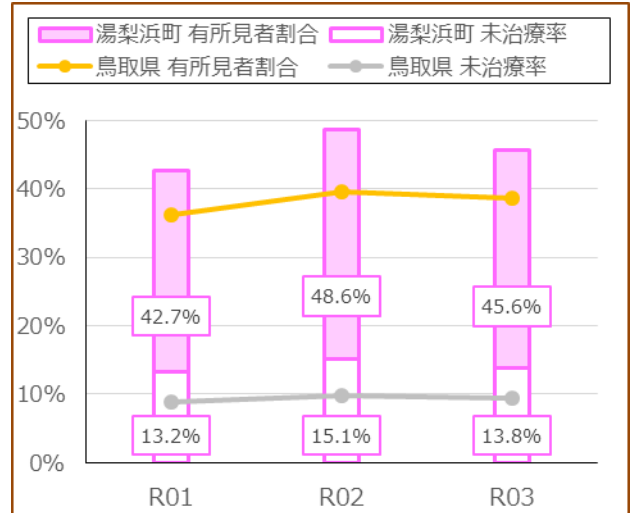
■【女性】（血糖）



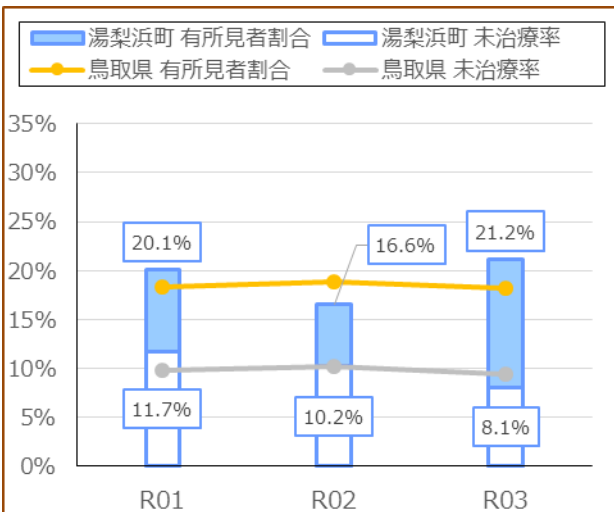
■【男性】（血圧）



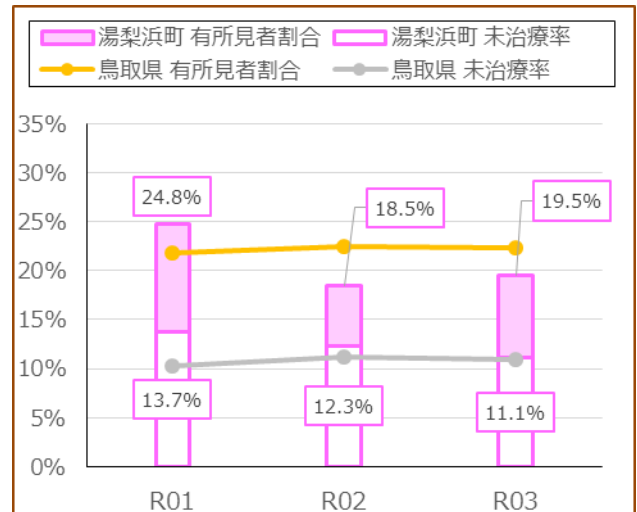
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



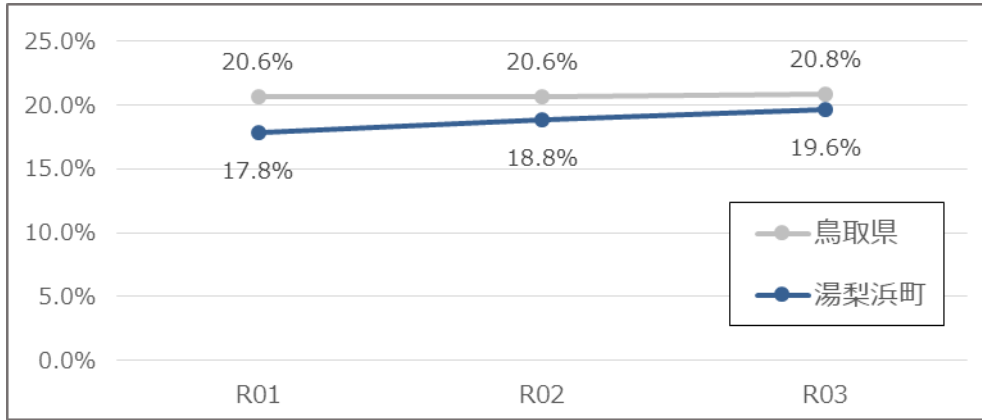
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

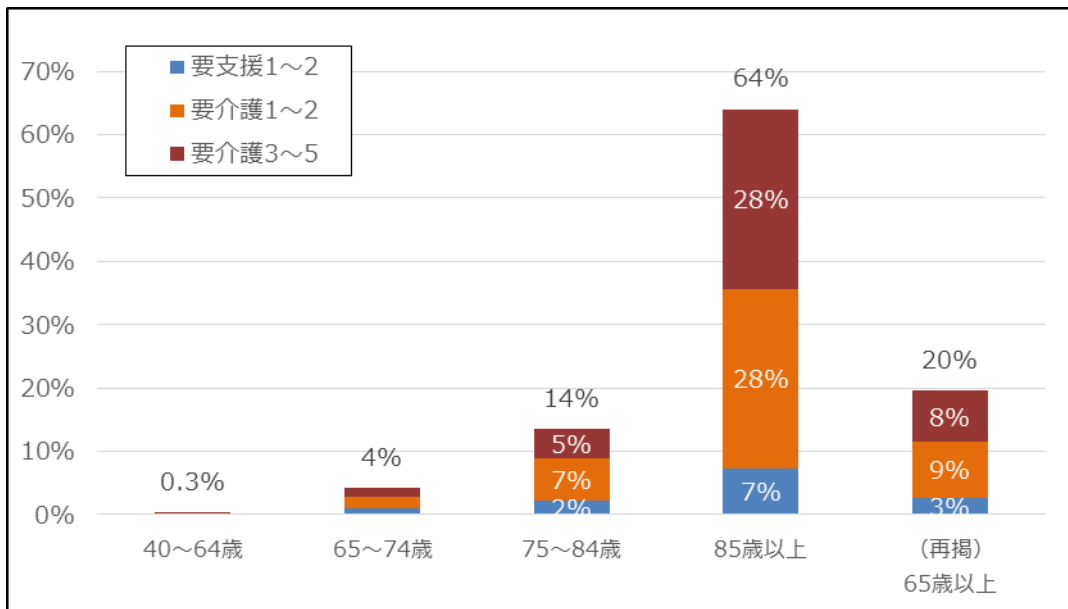
4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



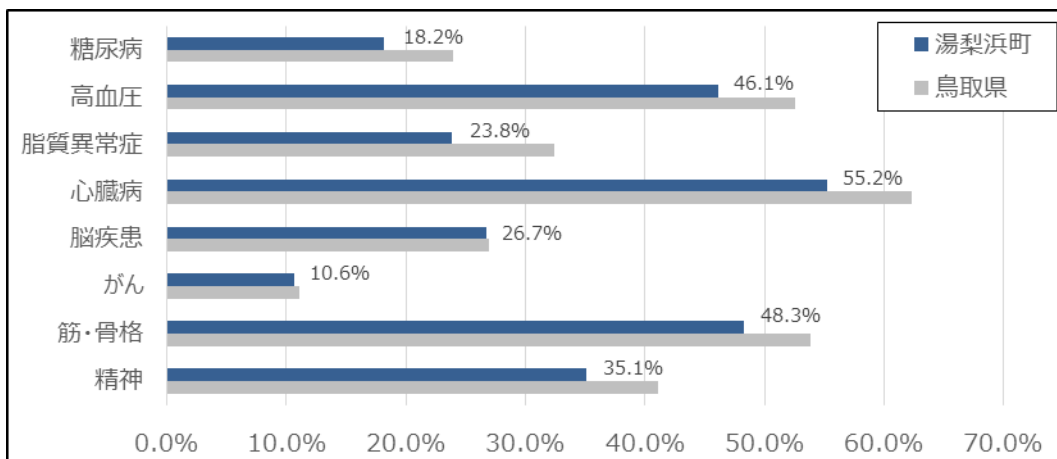
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 要介護認定率（年次推移）



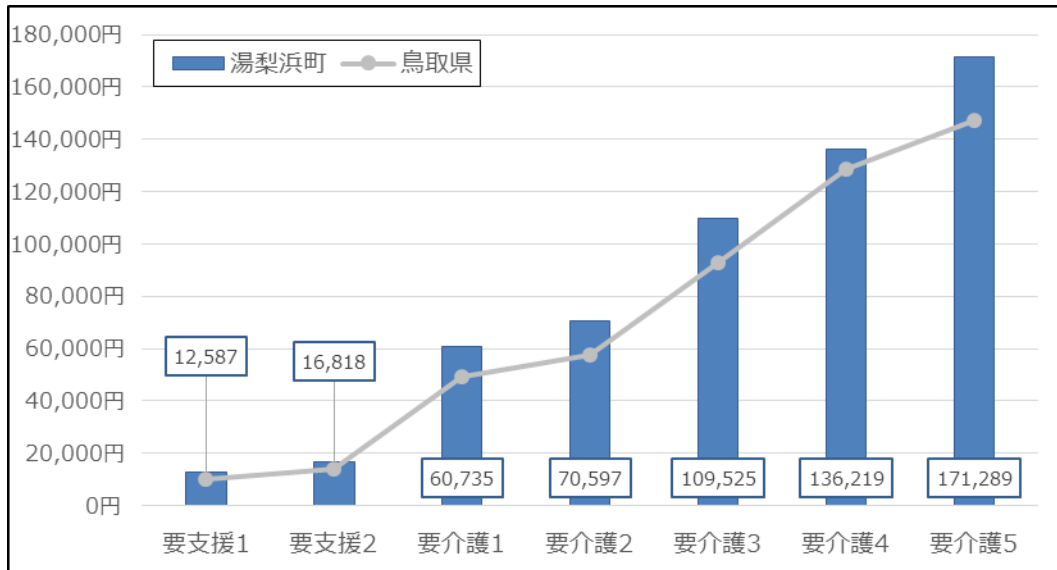
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和3年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況（令和3年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費（令和 3 年度）



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保、後期において、男女ともに循環器及び筋骨格の入院医療費が、県平均より高い。(県P21-22、町P3-4) ・国保、後期において、男女ともに脳梗塞の入院医療費が県平均より高い。国保において、腎不全の外来医療費が県平均より高い。(県P23-24、町P5-6) ・国保、後期ともに歯科受診率及び医療費は県平均より低い。(県P29-30)
健康診査の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保、後期において健診未受診者・医療無受診者割合が上位5位以内に入る。(県P49-50、54-55) ・国保において、男性の血圧で受診勧奨率及び未治療率が県平均より高い。(町P12) ・後期において、男女ともに血圧の有所見者割合が高く、男性の血糖も有所見者割合が高い。(町P14)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、全ての介護度で県平均より高い。(町P16) ・新規要介護認定者における脳卒中、認知症の有病率が県内で上位に入る。(県P70)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・後期において、肥満、血圧、血糖リスクが県平均より高い。(県P74-75)国保の特定健診の質問票の結果から“1日1時間以上の運動なし”の人の割合が国と比較して高く、後期健診の質問票の結果から“ウォーキング等の運動を週に1回以上行う”人の割合が国と比較して低い為、(町P11、13)運動習慣に重点をおいた生活習慣病対策を検討することが必要だと考える。